

北陸新幹線 早期全線開業 プロジェクトレポート



《vol.9》

日本海国土軸を形成し、分散型の国づくりや国土強靱化に資する北陸新幹線は、大阪までつながってこそ最大の効果を発揮します。

本レポートでは、北陸新幹線の整備効果や必要性を知っていただき、早期全線開業の実現を応援いただけるよう、様々な情報を随時発信していきます。

北陸新幹線（敦賀・大阪間）建設促進総決起大会および 合同中央要請を実施しました

令和6年11月14日、関西の自治体・経済界（関西広域連合、京都府、大阪府、関西経済連合会）と北陸新幹線建設促進同盟会が一体となり、建設促進に向けた「総決起大会」を都内で開催しました。大会には、沿線の国会議員や自治体・経済界の代表など約320名が出席し、一日も早い全線開業の実現を求めていくことなどを満場一致で決議しました。

その後、大会決議を基に、自民党や公明党、国土交通省、総務省などへ要請を行いました。



総決起大会

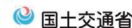
令和7年度政府予算案が発表されました

令和6年12月、与党PT敦賀・新大阪間整備委員会において沿線自治体やJR西日本からのヒアリングが行われました。このヒアリングを踏まえた議論の結果、令和6年8月に国土交通省等から示された詳細な駅位置・ルート3案を南北案と桂川案の2案に絞るとともに、早期着工に向けて、地元関係者等の懸念や不安を払拭するため最善を尽くすことなどが、整備委員会において中間報告としてとりまとめられ、12月23日に与党PTに報告されました。

また、この中間報告を踏まえ、12月27日には令和7年度政府予算案が閣議決定されました。予算案では、着工への準備として、南北案と桂川案で共通の箇所をの深度化を図るとともに、科学的知見に基づいた情報発信等による沿線地域の理解促進、いわゆる着工5条件の確認等を行うための予算として、「北陸新幹線事業推進調査」が14.5億円計上されました。

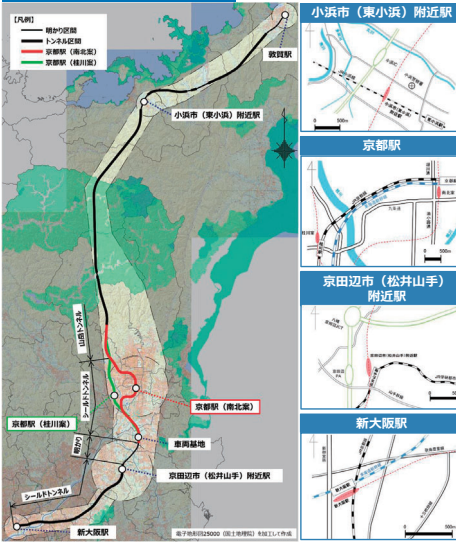
その後、本年1月21日、西田整備委員会委員長が、石破総理に中間報告の申し入れを行いました。また、2月14日には整備委員会が開催され、財源議論が開始されました。

北陸新幹線（敦賀・新大阪間）について



○ 環境影響評価手続を進めるとともに、令和5年度より、施工上の課題を解決するための「北陸新幹線事業推進調査」を先行的・集中的に実施。令和6年8月に詳細な駅位置・ルートの案などを提示し、令和6年12月、与党の整備委員会からPTに対し、南北案、桂川案のいずれかとするなどを内容とする中間報告がなされた。

詳細な駅位置・ルート（案）



事業費・工期等	南北案	桂川案
	総延長	約144km
停車場等	東小浜(地上) 京都-松井山手-新大阪(地下) 各駅、車両基地	
新大阪駅工期	概ね25年度程度	
京都駅工期	概ね20年度程度	概ね26年度程度
概算事業費(※1) (令和5年4月価格)	概ね3.9兆程度	概ね3.4兆程度
概算事業費(※2) (含 将来の物価上昇見込)	概ね5.2兆程度	概ね4.8兆程度

※1 平成28年度当時は2.1兆円、その後の物価上昇、材料の深度化等により増減。
※2 令和5年4月時点の価格で確定及び変動費について、近年の物価上昇率を踏まえ、今後2%上昇率を仮定。

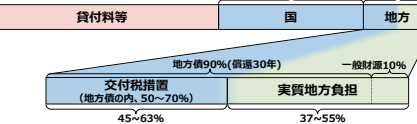
与党 整備委員会 中間報告 (R6.12.23) (抜粋)

- 京都市内の駅位置・ルートについては、南北案、桂川案のいずれかとするのが適切…
- …地元関係者等の懸念や不安を払拭するため最善を尽くす…科学的知見に基づく情報発信を含め、積極的に実施し、そのための体制強化を図るとともに、沿線自治体等の協力を要請し、取り組む。
- …調査において、南北案と桂川案で共通の箇所をの深度化を図るため、必要かつ十分な予算を確保することが必要…小浜市（東小浜）附近駅等の着工準備として、…増額する必要
- …ルートに係る検討、地元関係者等の懸念や不安の払拭と並行して、安定的な財源の確保、費用対効果のあり方等について検討を速やかに行う…

(参考) いわゆる着工5条件

- ① 安定的な財源見通しの確保
- ② 収支採算性
- ③ 投資効果
- ④ JRの同意
- ⑤ 並行在来線の経営分離について沿線自治体の同意

(参考) 現行の財源スキーム



早期全線開業に向けた機運醸成を図るための活動を紹介합니다！

写真投稿キャンペーンのグランプリが決定しました！

『全線開業で「#かがやく未来に」北陸新幹線写真投稿キャンペーン』※の受賞作品が決定しました！グランプリ「かがやく未来賞」は、ユーザー名「自由猫」さまの作品になります！

※株式会社JR西日本イノベーションズが運営する鉄道専用SNSアプリ「Raii」とのコラボ企画として令和6年7月29日～8月31日に実施。



「かがやく未来賞」受賞作品

「万博鉄道まつり2024」に出展しました！

令和6年11月30日、12月1日に、万博記念公園（大阪府吹田市）で開催された「万博鉄道まつり2024 with 観光EXPO」にPRブースを出展しました。

早期全線開業に向けた応援メッセージを募集したところ、「早くのりかえなしで北陸へ行きたい！」「早く新大阪まで来てほしい」など、**2,233枚ものメッセージが集まりました！**

本イベントでは、上記写真投稿キャンペーンのグランプリ受賞作品を使用したクリアファイルも配布しました！



ブース出展の様子

コラム連載企画③ 交流圏の拡大

新幹線と飛行機。どちらも高速・大量輸送に長けた輸送機関だが、飛行機は発着地を“点で結ぶ”のに対し、新幹線は“線で結ぶ”違いがある。ゆえに**新幹線は、航空網ではカバーできない交流圏を生み出す。**

福井～長野などは、在来線ではとても行きづらいルートだったが、新幹線開業で乗り換えなしで結ばれた。北陸新幹線敦賀開業により、敦賀駅で乗り換えが必要なものの、**関西～北陸～信越～北関東～東京の一大交流圏が完成したのだ。**

ただ、これも注意しておかないといけないのが、“地方の人ほど乗り換えを嫌う”という事実だ。都会の人は1分でも早く目的地に着くため、私鉄などでは普通列車と特急列車を乗り継いで移動するが、地方の人はそういう経験が少ない。そのためこのネットワークも、北陸から見ればどうしても関東・信越志向になってしまうのである。**この一大交流圏を関西まで確実に波及させるためには、一日も早く北陸新幹線を全線開業させ、関西から北陸、東京までを乗り換えなしでダイレクトにつなぐことが必要なのである。**

「新幹線EX」「旅と鉄道」編集長（イカロス出版） 上野弘介



▲北陸新幹線金沢開業以前に、上野～金沢間を結んでいた寝台特急「北陸」。首都圏在住者にとって、北陸は一夜かけていくぐらい遠い存在だった。

北陸新幹線建設促進同盟会

事務局 福井県未来創造部
新幹線・交通まちづくり局 新幹線建設推進課
〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号
TEL:0776-20-0298(直通)

○大阪府 ○京都府 ○福井県 ○石川県 ○富山県
○新潟県 ○長野県 ○群馬県 ○埼玉県 ○東京都



同盟会HP



X



Instagram



Facebook

画像提供：イカロス出版株式会社